



## プレスリリース

### クリティカル・エレメント(CEC): BLUE NOTE社とクリティカル・エレメント(CEC)、 CROINORプロジェクト取得の期限を延長

2012年4月12日、ケベック州モントリオール市: Critical Elements Corporation (トロントベンチャー取引所(TSX.V): CRE)、(米国店頭取引市場(OTCQX): CRECF)、(フランクフルト証券取引所(FSE): F12) (以下、「クリティカル・エレメント(CEC)」)という)と、Blue Note Mining Inc. (トロントベンチャー取引所(TSX.V): BNT) (以下、「Blue Note社」という)は、ケベック州ヴァルドール近くに位置するCroinor金プロジェクトにおけるクリティカル・エレメント(CEC)の全権益をBlue Note社が取得することを定める2010年7月19日に発表した拘束力のある契約(以下、「契約」という)の期間を延長することに合意しましたので、報告します。

この「契約」期間の延長に基づき、Blue Note社は2012年5月31日まで、またはBlue Note社とクリティカル・エレメント(CEC)が相互に合意する日までに最終支払額225万ドルを支払って取得を完了することができます。さらに、Blue Note社は普通株式1,750万株を発行して第三者預託するものとし、当該株式は手続き完了日から35カ月間にわたって1カ月あたり50万株の割合でリリースされるものとします。なお、この取得にはMatchi-Manitou地区の鉱業資産におけるクリティカル・エレメント(CEC)の所有権71%の取得が含まれます。

#### クリティカル・エレメント・コーポレーション(CEC)について

クリティカル・エレメント(CEC)は、ケベック州に位置する100%出資Roseリチウム・タンタル主要プロジェクトを積極的に展開しています。

#### タンタル精鉱に含有されるTa<sub>2</sub>O<sub>5</sub>の予想価格260米ドル/kg

(118ドル/ポンド)と炭酸リチウム(Li<sub>2</sub>CO<sub>3</sub>)の予想価格6,000米ドル/トンに基づいて最近行われたRoseプロジェクトの財務分析は、Roseプロジェクトの税引き後内部収益率(IRR)が推定で25%となり、割引率8%の税引き後正味現在価値(NPV)が推定で2億7,900万カナダドルとなることを示しています。返済期間は4.1年と推定されています。税引前IRRは33%と推定され、割引率8%の税引前NPVは4億8,800万ドルと推定されています。(鉱物埋蔵量ではない鉱物資源量は採算性を実証するものではありません)。

#### 本プロジェクトは、最新の情報開示基準NI 43-101に基づく概測資源量

2,650万トン(品位1.30%のLi<sub>2</sub>O等価または品位0.98%のLi<sub>2</sub>Oおよび品位163ppmのTa<sub>2</sub>O<sub>5</sub>)と、予測資源量1,070万トン(品位1.14%のLi<sub>2</sub>O等価または品位0.86%のLi<sub>2</sub>Oおよび品位145ppmのTa<sub>2</sub>O<sub>5</sub>)をホストしています。

クリティカル・エレメント(CEC)は現在、実現可能性調査のさまざまな側面調査への入札を募集しており、Genivar社にRose鉱床の環境影響調査の実施を委託し、バンクーバーのAcme Metallurgical社には冶金(鉱石から金属を抽出して精製する技術)プロジェクトを実施することを委託しました。

クリティカル・エレメント・コーポレーション(CEC)のポートフォリオには、ブリティッシュコロンビア州ロッキーマウンテンとケベック州の希土類プロジェクトやタンタル・ニオブ・プロジェクトだけでなく、ケベック州に位置し、最新の情報開示基準NI 43-101に基づく精測・概測資源量506,700トン(金品位10.66g/t)、金量173,700オンス(カットオフ品位金5g/t)をホストするCroinorプロジェクトの権益50%も含まれます。

## BLUE NOTE社について

Blue

Note社はモンリオールに本社を置く鉱物探査・鉱業会社であり、潤沢なケベック州のヴァルドール地域とニューブランズウィック州の北部を含むカナダの金産出地域として知られている地区に鉱業資産を有しています。

## 将来の見通しに関する記述

このニュースリリースには、リスクと不確実性に関する証券法の意味する範囲内で「将来の見通し」に相当する可能性がある記述が含まれています。CECは、かかる将来の見通しに関する記述に反映された予想が妥当な仮定に基づいているものと確信していますが、その予想が実現することを保証するものではありません。実際の結果が予想と実質的に異なる原因となる要因には、一般的な経済状況、政府当局による法的措置、契約交渉に関連する不確実性、追加資金調達の実現性、CEC製品の市場での受け入れ、競争圧力などの影響が含まれます。これらの要因などについては、カナダの証券規制当局に提出したCECの有価証券報告書でより完全に説明されています。

## クリティカル・エレメント(CEC)株主様のお問い合わせ先:

ジャン＝セバスチャン・ラバリー(Jean-Sébastien Lavallée)、有資格地質技師、社長&CEO  
819-354-5146  
[president@cecorp.ca](mailto:president@cecorp.ca)  
[www.cecorp.ca](http://www.cecorp.ca)

Paradox Public Relations社  
514-341-0408

## メディア担当:

サラ・モロー(Sarah Moreau)  
財務・法規制関連業務担当アドバイザー  
H+K Strategies  
514-395-0375、内線234  
[sarah.moreau@hkstrategies.ca](mailto:sarah.moreau@hkstrategies.ca)

## Blue Note社株主様のお問い合わせ先:

ジャン・メイヤー(Jean Mayer)  
筆頭副社長  
(800) 937-3095 x 236  
[jmayer@bluenotemining.ca](mailto:jmayer@bluenotemining.ca)  
[www.bluenotemining.ca](http://www.bluenotemining.ca)

トロントベンチャー取引所またはその規制サービスプロバイダ(トロントベンチャー取引所ポリシーの用語定義に基づく)は、このリリースの妥当性または正確性についての責任を負いません。